

第9回 (平成28年度)

口腔先端科学教育研究センター 歯系研究発表会

会場：歯学部第4講義室

12.10 SAT

8:55~16:50

開会式 [8:55~9:00]

歯学部長挨拶

鹿児島大学歯学部長 宮脇正一

セッション1【コンペティション部門・大学院生】[9:00~9:50]

- 1 亜酸化窒素吸入鎮静法と音楽聴取の併用による脳波・自律神経コントロール法の確立
山下 薫 (歯科麻酔全身管理学)
- 2 K⁺競合型アシッドブロッカーを応用したブラキシズムの根本療法の開発
大石 章仁 (歯科矯正学)
- 3 上気道流体シミュレーションを用いた小児OSA Sの気道通気障害部位特定方法の確立
柳澤 彩佳 (小児歯科学)
- 4 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌におけるナイシン高度耐性株の耐性メカニズム解析
有井 かおる (歯周病学/口腔微生物学)
- 5 睡眠時ブラキシズムと胃常在細菌叢の相関関係立証における基礎的研究
渡邊 温子 (歯科矯正学/口腔微生物学)

セッション2【コンペティション部門・大学院生】[10:00~10:50]

- 6 片側性唇顎口蓋裂患者における術後顔面の三次元形態評価システムの構築
木村 菜美子 (口腔顎顔面外科学)
- 7 3Dカメラを応用した新規摂食嚥下機能評価システムの開発
山本 祐士 (小児歯科学)
- 8 ラット三叉神経節における体部位局在の解析：組織透明化を用いた新しい三次元再構築
千堂 良造 (歯科麻酔全身管理学/歯科機能形態学)
- 9 Bone Morphogenetic Protein 9の歯根膜細胞の機能への影響に関する研究
古江 きらら (歯周病学)
- 10 骨芽細胞分化におけるBMP-9の特異的シグナル伝達経路の解明
榮楽 菜保子 (歯周病学/口腔生化学)

セッション3【コンペティション部門・大学院生】[11:00~12:00]

- 11 幼若期ストレスがGABA機能に与える影響
古川 みなみ (歯科矯正学/歯科応用薬理学)
- 12 新規開発した多孔膜状疎水化ゼラチン接着膜を用いた創傷治癒の実験的評価
古閑 崇 (口腔顎顔面外科学)
- 13 VEGF-Cによる骨髄間葉系幹細胞の骨分化促進効果の検討
村上寿理 (口腔顎顔面外科学/口腔顎顔面補綴学)
- 14 マウス毛根細胞における低線量放射線の影響
長澤 大成 (宇宙環境医学)
- 15 口腔扁平上皮癌における血清microRNAの検出とその診断的意義
中村 康大 (顎顔面疾患制御学)
- 16 独自開発の腫瘍化除去遺伝子をヒト多能性幹細胞の特定部位に組み込むゲノム編集技術の開発：安全な再生医療への革新技術
豊留 宗一郎 (口腔顎顔面外科学/遺伝子治療・再生医学)

セッション4【コンペティション部門・若手研究者】[13:00~14:00]

- 17 金合金とレジンセメントの接着における表面処理の検討
松村 光祐 (咬合機能補綴学)
- 18 炭酸アパタイト-スタチン複合体の骨欠損部填入による骨形成促進の評価
益崎 与泰 (口腔顎顔面補綴学)
- 19 白金ナノコロイドがユニバーサルボンドの象牙質接着強さに及ぼす効果
勝俣 愛一郎 (歯科保存学)
- 20 サルモネラ菌の細胞内増殖はPRIPを介したオートファジー調節により抑制される
原田 佳枝 (口腔顎顔面補綴学)
- 21 迷走神経の求心性刺激は唾液分泌と嚥下様運動を誘発する
植田 絳貴 (歯科矯正学)
- 22 間質線維芽細胞の存在はエナメル上皮腫細胞の集団的細胞浸潤形態に影響する
淵上 貴央 (口腔顎顔面外科学)

セッション5【学部学生部門】[14:10~14:30]

- 23 矯正用ワイヤーのスプリングバック特性~ベンディング成功の秘訣~
東中尾 忠洋*、梶尾 梨咲子**、祐徳 美穂子**
(*5年、**3年/歯科生体材料学)
- 24 Syk活性阻害は間葉系幹細胞の骨分化を促進し脂肪分化を抑制する
神菌 藍 (4年/口腔生化学)

セッション6【一般部門】[14:40~15:28]

- 25 遺伝子多型を介する機能性ディスペプシアと睡眠時ブラキシズムの関連
福嶋 美佳 (歯科矯正学)
- 26 ヒト唾液成分を利用した新規口腔バイオフィルム形成予防法の開発
中野 由 (予防歯科学)
- 27 口腔悪性腫瘍の予後と治療標的分子候補の同定
品川 憲穂 (口腔顎顔面外科学/分子腫瘍学)
- 28 乳癌におけるPEP19によるAromataseの制御
本庄 希江 (口腔顎顔面補綴学/病理学)
- 29 持続的な荷重負荷が骨に及ぼす影響について
小柳 宏太郎 (歯科矯正学/歯科機能形態学)
- 30 医療面接における非言語コミュニケーションが患者の評価へ与える影響についての研究
古川 周平 (歯科医学教育実践学)

セッション7【一般部門】[15:40~16:36]

- 31 成長期の矯正治療と睡眠時無呼吸との関連性の解明
田島 研人 (歯科矯正学)
- 32 成長期の矯正治療が睡眠時無呼吸、胃食道逆流及び呼吸器疾患に及ぼす効果の解明
丸谷 佳菜子 (歯科矯正学)
- 33 嚥下動作における頭頸部軟組織の三次元動態解析
白澤 良執 (小児歯科学)
- 34 不正咬合患者における顎口腔機能と四肢骨格筋力との関連-不正咬合の改善によるサルコペニアの予防について-
中川 祥子 (歯科矯正学)
- 35 口呼吸小児における口唇閉鎖訓練の有効性の検討-口呼吸が口腔機能・顔面軟組織形態に及ぼす影響について-
辻井 利弥 (小児歯科学)
- 36 歯科矯正用スクリューの安定性と安全性の向上を目的とした維持力強化補助装置の開発-機械的維持力の評価
権 相豪 (歯科矯正学)

表彰式・閉会式 [16:36~16:50]

センター長挨拶

口腔先端科学教育研究センター長 仙波伊知郎

詳細は、口腔先端科学教育研究センターのWebsiteをご覧ください。

<http://w3.hal.kagoshima-u.ac.jp/ercaos.html>



【ご注意】本発表会の発表内容に関して秘密保持の徹底をお願いします

